

## 高砂市 新たな学校づくり通信

～子どもたちに最適な教育環境を提供するために～

vol.  
05

## 『みんなで考える高砂市の新たな学校づくり～高砂市の学校の現状とアンケート調査報告会～』を開催しました！

新たな学校づくり推進計画を策定する趣旨を説明するとともに、高砂市立小中学校の現状や課題、令和6年11月に実施したアンケート調査の結果を報告し、市民の方々と意識を共有するため、各中学校区(計6か所)で報告会を開催しました。

ご参加いただき  
ありがとうございます  
ございました！

## 開催日程

とき	ところ	参加人数
令和7年2月15日(土曜日) 10時～11時30分	教育センター 第1研修室	18人
令和7年2月18日(火曜日) 19時～20時30分	曾根地域交流センター 多目的ホール	6人
令和7年2月20日(木曜日) 19時～20時30分	中筋地域交流センター 多目的ホール	4人
令和7年2月22日(土曜日) 10時～11時30分	高砂地域交流センター 多目的ホール	12人
令和7年2月24日(月曜日) 15時～16時30分	北浜地域交流センター 多目的ホール	7人
令和7年2月27日(木曜日) 19時～20時30分	高砂市役所南庁舎5階大会議室	25人



## 主な内容

はじめに	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局からの趣旨説明</li> <li>「第4期高砂市教育振興基本計画」について</li> </ul>
計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画の内容と全体スケジュール</li> </ul>
アンケート調査結果報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和6年11月に実施したアンケート調査結果の報告</li> </ul>
高砂市の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童生徒数・学級数の推移</li> <li>多面的な実態把握</li> <li>学校施設・運営面での教育課題</li> </ul>
意見交換や質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで意見交換 → 全体で共有</li> <li>質疑応答</li> </ul>

次のページで、  
各会場で出た  
意見の一部を  
ご紹介します！



## ■ 意見・質疑応答（一部）

### <2/15 教育センター>

- ・ 教育で高砂市のウリが作れるのではないかと。
- ・ こどもと大人がもっと関われる場があると良い。  
→地域の力をもっと頼れるような環境の整備
- ・ 先生の役割分担はできないか。

Q.20年先ではなく、できるところからやるべきではないか。

A.この計画は20年後にどうするかではなく、20年間どうするかを示す。

### <2/20 中筋>

- ・ 少人数学級は競争が少なくなるが、新しいチャレンジはしやすそう。
- ・ 学年ではなく、レベルに応じた学びができないか。

Q.社会や地域における学校の役割の見直しが必要ではないか。

A.学校と地域の関係、学校と地域の人との関わり方は検討していく。

### <2/22 高砂>

- ・ 地域に助けってもらったり、みんなで支える学校をつくってはどうか。
- ・ 高砂方式といわれるような新しい学校の在り方にチャレンジしてはどうか
- ・ 財政効率だけではなく、教育面やこどもを第一に考えて欲しい。

Q.通学路の距離や安全性の観点から、通学区域に関係なく、どこの学校でも選択できるような制度はあるのか。

A.意見としては尊重したいが、通学区域を設けずに自由に学校を選択できるようにするには様々な検討すべき課題がある。

### <2/18 曽根>

- ・ こういった場にもっと人が来て欲しい。
- ・ こどもが減りすぎてビックリしている。
- ・ 小6→中1で不安を感じるこどもと親が増えた。

Q.以前から分散進学はあったが、マイナスなのか。交友関係が広がっていいではないか。

A.分散進学は小6の児童や保護者が不安を感じるし、受け入れる側も不安を感じるという。

### <2/25 北浜>

- ・ こどもたちの意見を聞くのも大事。
- ・ こどもたちが地域に魅力がないと言っている。

Q.特別支援学級が増えている理由はなにか。

A.保護者の意向が尊重されるため、地元の学校で支援学級を希望する人が増えたことと、判定検査を希望する保護者が以前より増加したことが考えられる。

### <2/27 南庁舎>

- ・ 高砂はムラ意識が強い(地域のコミュニティ形成)
- ・ 体育館の空調設置が進んでいるが、特別教室にも設置して欲しい。
- ・ 通学中の事故や犯罪が心配。

Q.統廃合により支援学級が増え、本来、支援が必要なこどもが取りこぼされることが懸念される。支援学級の支援体制は十分か。

A.支援学級は非常に増加しており、スクールアシスタントや介助員等の補助体制を増員しているが、まだまだ不十分なので調整を行っている。

※事前申込時にいただいたご質問への回答および各会場で出た全ての意見・質疑応答については、ホームページに掲載しております。



当日の資料や説明内容など、  
詳細はホームページで  
公開しています。



高砂市の学校の現状と  
アンケート調査報告会



## ■ 今後について

お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。各回で参加人数にはばらつきはありましたが、どの会場でも濃密な意見交換をすることができました。いただいたご意見は、審議会での議論に活用させていただきます。

今後も継続的に情報発信を行うとともに、適宜、市民の皆様と意見交換をする機会を設ける予定ですので、ぜひチェックしてください！